

今週のトピックス

8月26日編集

○有峰ビジターセンター来館者年次別比較

下図に令和元年度及び令和2年度の8月10日～8月20日の11日間における有峰ビジターセンター来館者数の年度別の比較を表1及び下図に示しました。令和2年（R2）はコロナ禍の影響でビジターセンターの来館者数が減少するかと考えられていましたが、8月10日の山の日には133名、お盆の期間、14日は185名、15日は124名及び16日は102名と、むしろ昨年令和元年度（R1）より一日当たりの来館者数が増加しました。この11日間の平均来館者数は、令和元年の29.5人に対し66.5人と2.6倍の増加となりました。お盆の期間に、有峰ビジターセンターへの来館者数が増加したのは、県外への移動自粛の影響が出ていたのかもしれませんが、今後も来館者数の推移や増減の理由などを分析していく予定です。

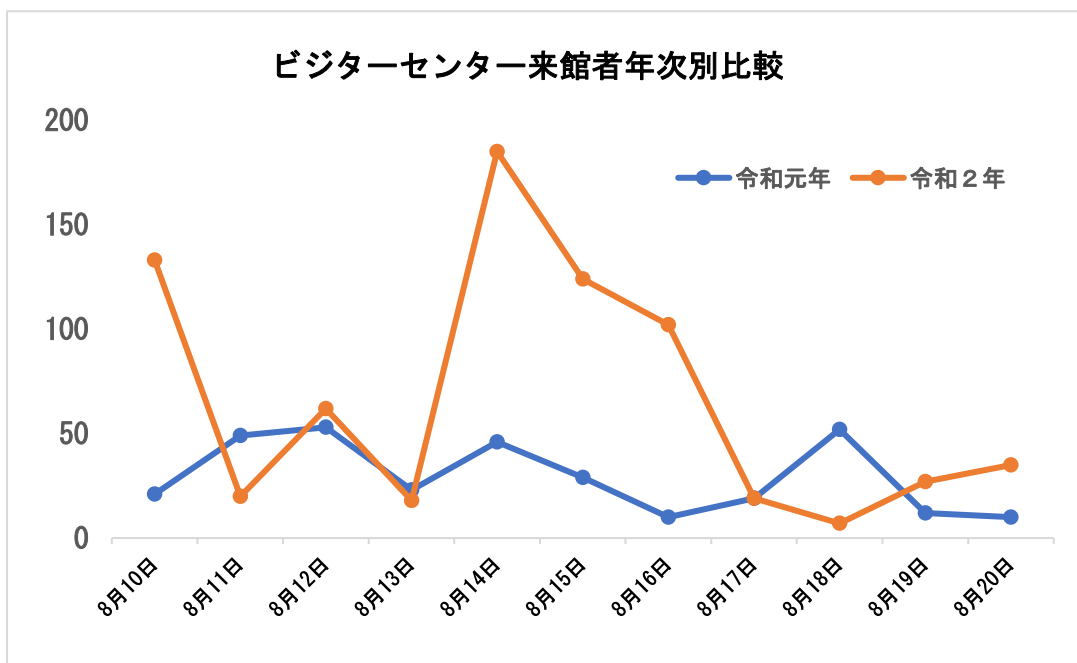


表1 年次別ビジターセンター来館者数比較

月日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	合計	平均
令和元年	21	49	53	23	46	29	10	19	52	12	10	324	29.5
令和2年	133	20	62	18	185	124	102	19	7	27	35	732	66.5
R2/R1	6.3	0.4	1.2	0.8	4.0	4.3	10.2	1.0	0.1	2.3	3.5		

○「ミニ観察会実施報告・その6」

8月22日（土）有峰ハウス宿泊客を招聘して6回目の「ミニ観察会」を行ないました。19時にライトオンして灯火採集を開始しました。開始早々オビガ（オビガ科）が、引続きノンネマイマイ（ドクガ科）が飛来しました。20:30 ヤママユの♀が飛来しました。23時過ぎから順次ヤマユが飛来しました。飛来は夜中2時まで、合計10頭が飛来しました。事前に採集・飼育中のミヤマクワガタ♂の観察・撮影も行いました。観察時、灯火採集法についても簡単に説明しました。大きなミヤマクワガタ♂を観察、「大きいね！」と驚嘆の声が上がりました。飛来した蛾類を下表に示します。8月17日と比較し、飛来種数、飛来数とも明らかに減少しました。スズメガ科の飛来はありませんでした。また、8月17日のようなミヤマクワガタ等の甲虫類の飛来はありませんでした。夜半晴れて放射冷却のためか、開始時の19時時点での気温は20℃ありましたが、夜中2時の時点では15℃まで低下しました。灯火採集、月齢ばかりでなく、天候、気温の影響があると考えます。

科名	種名	雌雄・飛来数	飛来時間帯
ヤマユガ	ヤマユ	♀1	20:30

		♂10	23:00~2:00
オビガ	オビガ	♂6	19:30~
カギバガ	モントガリハ	♂2	21:30~
	アヤトガリハ	♂1	22:00~
シャクガ	ヒヨウモンエダシヤク	♂2	21:30~
	オオアヤシヤク	♂3	21:30~
ヒトリガ	キベリネスミホバ	♂2	22:00~
ヒトリガ	ベニヘリコケガ	♂3	21:00~
	ヨツホシホソアハ	♀2	22:00~
	スジモンヒトリ	♂2	21:30~
ヤガ	ゴマシオキシタバ	♂6	21:00~
	ヨシノキシタバ	♂2	22:00~
	ミヤマキシタバ	♂2	22:10~



ライトオン直後のライトトラップの様子
有峰ビジターセンター裏にて 8/22 撮影



ライトトラップ観察中の参加者
有峰ビジターセンター裏にて 8/22 撮影



飛来したヤママユ（左♂、右♀）